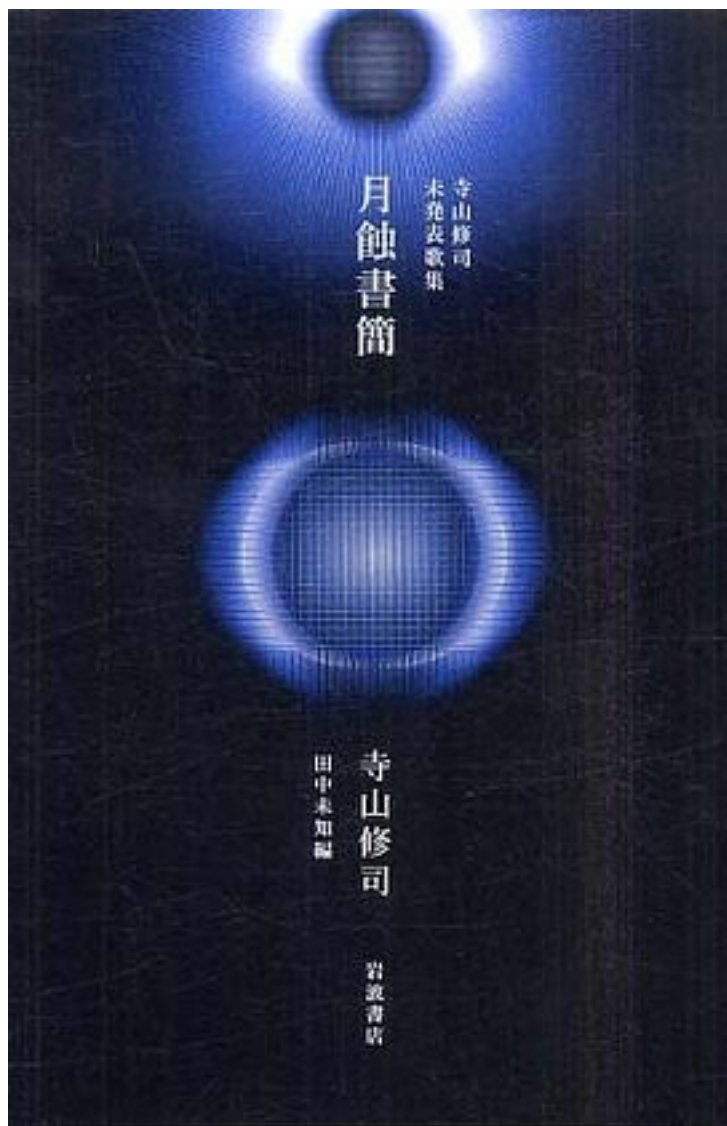


# 寺山修司未発表歌集 月蝕書簡



[寺山修司未発表歌集 月蝕書簡\\_ 下载链接1](#)

著者:[日] 寺山修司

出版者:岩波書店

出版时间:2008/02/28

装帧:A5判

isbn:9784000227711

没後25年、新たな寺山修司の発見。

消しゴムの孤島

影のコンパス

遠き昨日

転生譚

家なき子

わが家族変

父と子

父の惑星

母の古代

死の途中

おくれてゆく霊柩車

めかくしの闇

個への退行を断ち切る歌稿——一首の消し方

『月蝕書簡』をめぐる経緯

資料 歌稿ノート

短歌，俳句，詩，そして演劇，映画にかつてない足跡を残し，現代に影響を与え続ける寺山修司．彼は少年時代から短歌を書き始め，20代の時に出した『田園に死す』以来歌作を中断していたが，晩年に書きためた作品群が発見された．幻想の家族，少年，生と死，言語と書物などをテーマに新たな寺山世界の出現を知らせる歌集！

作者介绍:

寺山修司 [テラヤマシュウジ]

1935年生まれ。10代から作歌をはじめ、1954年「チエホフ祭」50首で「短歌研究新人賞」特選となる。1957年第一作品集『われに五月を』、翌年第一歌集『空には本』を刊行。以後前衛短歌の旗手として歌の世界をリードするとともに、詩、俳句、演劇、映像、批評とジャンルをこえて旺盛に作品を発表し続ける。1967年「演劇実験室・天井桟敷」結成。1983年逝去

目录:

[寺山修司未発表歌集 月蝕書簡 下载链接1](#)

标签

寺山修司

詩歌

评论

-----  
[寺山修司未発表歌集 月蝕書簡 下载链接1](#)

书评

-----  
[寺山修司未発表歌集 月蝕書簡 下载链接1](#)